

はろば silver 人材センター

令和6年(2024年)
新年号 No.133

迎春

もくじ

- 新年のごあいさつ 2
- 年男・年女/理事会だより 3
- 事務局女性スタッフの思いと意気込み 4
- 一泊会員研修バスツアー/会員研修/
スマホ教室/アクティブシニアフェア 5
- 市制75周年顕彰/10月度啓発事業「能」鑑賞会/ 6
東奈良小学校児童訪問/こども食堂だより
- 安全・適正就業通信/交通安全講習会/ 7
自転車ヘルメット購入状況/高血圧予防講座/
中西メソッド
- ひろば/確定申告について/ 8
秋の清掃奉仕・普及啓発活動/クイズ/編集後記

湖面に映る朝日に 新年への希望を託して

大津市柳が崎から近江富士(三上山)を望む

写真 藤岡 政和氏(会員) 提供

silver

迎春

新年のごあいさつ



理事長
島川 譲

あけましておめでとうございます。会員の皆様にはお健やかに新春をお迎えのこととお喜び申しあげます。

平素は当センターの事業運営にご理解とご協力をいただき厚



茨木市長
福岡 洋一

皆様方には、令和六年の新年を健やかに迎えのことと心からお喜び申しあげます。

貴センターにおかれましては、昨年「シルバー世代のための健康増進運動講習会」を実施されるなど、高齢者の健康増進や生きがいの充実に努めるとともに、活力ある地域社会の実現に向けて大きく貢献いただいているところであり、改めて、島川理事長をはじめ、会員皆様方のご

くお礼申し上げます。

昨年はコロナ禍が収束に向かう中、今まで控えていました「研修会」「講習会」「入会説明会」等々各種の行事が会員の皆様と事務局の尽力により数多く実施することができました。改めて感謝いたします。

さて、今年度は昨今の「デジタル時代」に則して当センターも対応していかななくてはならないと考えています。

努力に心から敬意を表する次第であります。

本市では、新たな活動を育む場として昨年に文化・子育て複合施設「おにクル」がオープンし、また、安威川ダムでは、来年度開園に向け公園整備が進んでいます。

豊かさ・幸せを実感できる「次なる茨木」に向けて様々な施策を推進してまいりますので、本年も、本市のまちづくりにお力添えを賜りますようお願いし、あわせて、茨木市シルバー人材センターのご発展と会員皆様方のご健勝・ご活躍を祈念いたしまして、年頭のごあいさついたします。



茨木市議会議員
下野 巖

PCやスマホを利用した伝達手段、手続き方法等多方面の検討が必要です。ただ実施に当たっては「会員が主体」であることは言をまちません。誰一人取り残さない。人に優しいデジタル化が基本です。会員の皆様と共に歩を進めたいと思えます。

結びに皆様のご健勝とご活躍を祈念しまして年頭のごあいさついたします。

あけましておめでとうございます。皆様には、お健やかに新春をお迎えのことと心からお慶び申しあげます。

昨年5月に新型コロナウイルスの感染症上の位置付けが5類感染症に移行したことを受け、私達の日常は平時に戻りつつあります。その一方で、不安定な国際情勢や物価高騰など社会経済状況が目まぐるしく変化しております。そのような中ではありますが、貴センターにおかれましては、

あけましておめでとうございます

- 理事長 島川 譲
- 副理事長 池浦 豊
- 常務理事 宮野 正
- 理事
- 岡 與志恵・西村 宏史
- 樋口 直樹・森岡恵美子
- 藪中 政憲・綾目 慶子
- 井川 恵子・川野 正照
- 小西 章・戸田 博
- 中 正樹・西村 福博
- 野畑 芳子・前川 明紀
- 山口美恵子・横関 俊隆
- 監事
- 本川 憲司・富澤 秀雄

(順不同)

高齢者の就業機会の確保及び会員拡大にご尽力を賜り、高齢者の健康の保持と生きがいの充実に貢献いただいておりますことに心から敬意を表します。

本格的な少子高齢社会の到来により、生産年齢人口の減少が懸念される今こそ、シニア世代の皆様が長年培ってこられた豊富な知識と経験が、地域社会の活性化に欠かせないものとなっております。会員の皆様は今後ますますのご活躍をご期待申し上げます。

結びに、本年が皆様方にとりまして、幸多き一年となりますよう心からお祈り申しあげまして、年頭のごあいさついたします。

ボランティアを楽しむ



深田 寿子

趣味・特技	踊り、手芸、旅行
好きな食物	お寿司、果物、お菓子
健康のために	ストレッチ体操

シルバー人材センターの会員になって10年余、今まで経験したことのない仕事やボランティアをしています。現在は小学校の受付をしています。子どもたちに会えると思うと前日から張り切っています。こども食堂のボランティアでは、料理を作りながら会話を楽しむとともに、笑顔と「ありがとう」の言葉を励みにしています。地域のボランティアでは人とのふれあいが増えました。

今年も趣味を続けて、健康に気を付けながら仕事をしたいと思っています。

人とのつながり親切さを忘れずに



西山 守

趣味・特技	旅行・野球、映画鑑賞
好きな食物	果物、コーヒ
健康のために	肉、野菜、ヨーグルトなどバランスの良い食事

シルバー人材センターに入会し、スパーの清掃の仕事に就いています。不安もありましたが、4年になります。私は以前飲食業に勤務していました。仕事上共通面があります。特に、体を動かし、毎日仕事ができていることが、健康の第一だと思っています。

お客様から「トイレなどいつもきれいですね」と感謝の言葉をもらった時など、特にうれしく思います。

仕事仲間とチームワークを忘れず、店、お客様に貢献できるように頑張っています。



「必要とされる喜び」を感じて



山口美恵子

趣味・特技	パズル、テニス
好きな食物	お寿司、果物
健康のために	歩くこと、バランスの良い食事

「年男・年女」の言葉を聞いて改めてこれまでの自分を振り返りました。シルバー人材センターに入会しての初仕事は体育館の受付でした。元来、人見知りの性格ですが、元気な声での挨拶や利用者の方との対応が必要で、良い経験でした。あの頃の緊張感や覚えの悪さを思い出すと今でも冷や汗が出ます。

いろいろな仕事をさせていただく中で知り合った仲間から刺激を受けて、「必要とされる喜び」を感じながら、今後とも挑戦を続けていけるよう頑張りたいと思っています。

好きな香りを楽しみながら



前田健一

趣味・特技	お香、線香を薫く
好きな食物	チーズ
健康のために	ウォーキング

シルバー会員になって1年。春日丘運動広場の管理人をしています。これといって趣味がありませんが、古民家の庭や古い火鉢に生えている苔、鉢植えの小さい木や苔を見ると心が癒されます。中学生の頃、サボテンに挑戦しましたが腐らせてしまい、以来、鑑賞だけにしました。

また、お香や線香を薫くことも好きです。京都の寺院の本堂や庭園に漂う線香の香りは何とも清々しい気分になります。

職場は多くの木々に囲まれ、秋には多くの落葉で清掃は大変ですが、これはある意味戦いです。掃いた後を見ると気分はスッキリ。今の私にはちょうど良い仕事だと思いつつ頑張っています。シルバー入会を勧めてください。ご近所の諸先輩に感謝しています。

理事会だより

令和5年度第3回理事会が10月27日にリモートで開催されました。

▼議案

- 職員給与の見直しについてⅡ (管理職手当について)
- 第4次中期計画について
- 令和6年度定時総会の開催方法について

以上の事項が審議、承認されました。

▼報告事項

● 諸般の報告

- 正会員の入会について
- 前回(7月)開催の理事会で職員の給与が見直しが行われたのに続き、保留となっていた管理職手当の改訂等が付議され、茨木市の基準に準じた給与改定と併せて、実施されることになりました。

また、ホールを借りて行われてきた総会の在り方や、令和6年度から始まる新中期計画の基本的な考え方、作成行程等が提示されました。

(川野正照)

第一弾

事務局女性スタッフの 思いと意気込み!!

年の初めにあたり
事務局女性スタッフの
思いと意気込みを
伺いました

- ① 入社一年目。印象に残ったこと。
- ② 現在の担当業務と目標
- ③ 会員さん(シニア世代)の印象。
- ④ 現在の関心事
- ⑤ 自分を何かに例えると?
- ⑥ 趣味・特技など。



“チエブクロー”と共に左から 前田さん 田中さん 丸本さん

勉強中です!官公庁業務 前田梨奈

- ① 公共事業
九州(福岡)出身で関西は初めて。茨木の地名や施設名を覚えることから苦労しました。多岐にわたる公共事業や事務的処理を日々勉強中です。
- ② 官公庁から頂くお仕事です。シルバーでも契約が多く従事会員さんも多いです。市内の施設などの管理・清掃、小学校・保育所の受付業務など多岐にわたります。仕事内容や500人以上の従事していただいている会員さんの顔を覚えることと契約数を1件でも伸ばせるように常に茨木市へアンテナを張っていたいと思います。
- ③ 活発で仕事に熱心な会員さんばかりで仕事以外にも生の先輩なので頼りにしています。
- ④ 子ども(2歳)の成長が楽しみです。好きな俳優が出ているので大河ドラマ。
- ⑤ 好奇心旺盛でビビリなアルパカ。
- ⑥ 今年こそ体を動かすことを始められたらいいなと思っています。

歳を重ねるのも楽しみ! 田中美弥子

- ① 社協のヘルパー職を経て、事務局へ入職したのが60歳代半ば。シルバーの雰囲気はわかってましたが、パソコン操作は一から。死に物狂いでした。
- ② 福祉家事となんでも隊です。この春で定年退職です。ラスト3か月をとにかく前向きに、精一杯頑張ります。
- ③ シルバーに入り、楽しくいきいきとされている同世代の皆さんと接して、自分が歳をとることが怖くなりました。皆さん楽しく生きていくコツを知っておられます。
- ④ 中国映画にはまっています。録画を観るのですが、気付いたら朝の3時ということも。
- ⑤ いつもキャッキョッしているおサルさん。でも70代に入って、頭の動きが時々止まることが!?
- ⑥ 競馬と新舞踊。土曜は主人と淀や仁川の競馬場へ足を延ばし、帰路はお酒がお決まりのコースです。特技はどこでも眠れること。

いくつになってもチャレンジ 丸本 宙

- ① コロナの配達支援業務について何もわからない中、指示に従って動くことしかできませんでした。コロナの収束を願って、市民の方々のために会員さんと職員が力を合わせ進めた業務が印象に残っています。
- ② 派遣業務。衛生管理者もしているので会員さんが元気に活動できるように、健康管理の側面からもフォローしたいです。
- ③ 皆さん元気。チャレンジするのに年齢は関係ないと思うことが多々あります。いろんな経験談を教えていただけて面白いし、勉強になります。
- ④ 引っ越しをしてから観葉植物を育て始めました。初心者でも育てやすいパキラ、ガジュマル、モンステラです。
- ⑤ 人と関わる事が好きなので、犬です。シルバーの仕事も「人」がすべてだと思っていますので、会員さんや発注者の方と信頼関係を築いていきたいです。
- ⑥ 旅行。5月には、行く機会がなかった東北地方を訪れました。海外にも興味があります。お勧めがあれば!

事務局次長 大垣 真知子

今年度から、新しく女性職員が2人入職し、職場が今まで以上にとても華やかになり、パツと明るくなりました。若いパワーが新たに加わったことで、柔軟な考え方でちからを発揮してもらえることを期待し、新しい年の初めにワクワクしています。

併せて、私も心機一転、改めて原点に立ち戻り、仕事に向き合っています。

彼女たちはまだまだ覚えることが多々ありますが、職務に誠実に取り組んでおりますので、一人前になるまでもう少し温かく見守ってください。



一泊会員研修バスツアー
伊丹市シルバーで大いに学び湯村温泉で親睦!

湯村温泉宿でゆったり

会員の親睦、観光、センターの活性化を目的とした一泊研修バスツアーが11月28、29日に総勢28人で実施されました。

1日目は8時45分シルバーを出発、まず伊丹市シルバー人材センターで会員研修を実施、その後、鳥取県境に近い『湯村温泉井つつや』で宿泊。

2日目はそばと但馬の小京都と呼ばれる出石町を散策。昼食のあと、かつては東洋一とうたわれた神子畑選鉱場跡を見学し、帰途にシルバーには17時半頃無事に到着しました。

天候面では、少し雨のバラつきはありましたが、虹も見られたり紅葉も見ごろでした。

伊丹市シルバーでは、これまでの歴史を詳しく教えていただいたり、粗入会率が高く女性会員が多いセン



伊丹市シルバー人材センターでの研修風景



山の斜面を利用した大規模構造物が圧巻

ターなので、非常に勉強になりました。

また互助会という茨木にはないシステムもあり、他センターの取り組みを知る機会があってよかったです。

宿では、自由時間も充分あり、おいしいカニをいただきながらカラオケを楽しんだり、源泉かけ流しの宿の温泉を満喫しました。

会員の方々との交流、有意義な研修と充実した一泊旅行でした。

(丸本宙)

会員
研修会
センター(シルバーエイジ)の
特徴と会員の心構え

10月5日、26日の2回、福祉文化会館で全会員対象の研修会が行われました。

今回は外部からの講師、豊山宗洋氏(大阪商業大学経済学部教授)を招いての研修会でした。

働くシルバーエイジの人々を外からみたり、センターの未来像や魅力、抱える問題など多岐にわたった話がありました。

特に茨木市シルバー人材センターの業績や、茨木市との良好な関係を、業務実績等の具体的な数値で示され、当センターの活躍が理解できる講演でした。(橋本由紀子)

スマホ教室と
スマホ何でも相談室開かれる

11月1日から12月20日までに、教室は6日間24枠で、相談室は6日間6枠で行われました。

スマホ教室の講座には延べ128人が受講しました。

相談室では、スマホを使う上での悩みや疑問を、スマホのプロにマンツーマンで相談し、22人の方が問題解決につながったと満足の様子でした

1月、2月にも引き続き開催の予定です。(別紙参照)

2023
アクティブシニア
オータムフェア開催

10月22日、シニアプラザいばらきにて、オータムフェアが、4年ぶりに開催されました。

高齢期を充実したものと、当センターを含め、5団体が協力して運営。

秋晴れと好天に恵まれ、当日は、900人を越す多数の方が、来場されました。

戸外に設けられた、ふれあい動物広場では乗れるポニー、ピエロのバルーンアート、ニースポーツ、白バイ・赤バイの試乗、模擬店の他に物産直売など、多くの催し物が用意され大いに盛り上がりました。

こどももの
試乗の
サポートをして

私の担当は、子どもたちの赤バイ試乗を助けること。茨木

市では2台の赤バイを保有しており、主に地震時の悪路や災害地に出勤します。圧倒的な大きさの赤バイは子どもたちに大人気。防火服にヘルメットを被り赤バイに試乗すると、緊張する子、笑顔いっぱいの子、堂々とハンドルを握ろうとする子と、いろいろな表情をみせてくれました。

とても楽しい経験もでき、笑顔の溢れる楽しいフェアになりました。(平松都)

市制75周年記念で4氏表彰

令和5年1月1日に市制施行75周年を迎えた茨木市では、去る11月3日の文化の日に、これまでの市政発展に寄与された方々や、文化・芸術・スポーツなど各分野で多年にわたり功績をあげてこられた方々に表彰状を贈り、その功労をたたえました。

シルバー人材センターは、高齢者が働くことを通じて、地域社会の活性化に資する組織として位置付けられています。当センターからも島川理事長をはじめ、理事会で要職を務められている4名の方がクリエイティブセンターでの表彰式に臨まれました。島川理事長は、「1700人シルバーの会員を代表して受け取りました」と感想を述べられました。

なお理事長のほか、池浦豊副理事長、本川憲司監事、富澤秀雄監事が授与されました。

(川野正照)



市制施行75周年記念の看板をバックに撮影
左から池浦氏、島川氏、富澤氏、本川氏

新規会員登録促進を目指し！
普及啓発イベント「能」鑑賞会

10月は「シルバー人材センター普及啓発活動月間」です。そこで今回で3回目となるシルバー人材センターの説明会と「能」の鑑賞会を、10月21日に福祉文化会館で開催しました。広報いばらきや新聞折り込み等でPRを展開。当日は約70人の参加があり、入会希望者4人と将来的には入会したいと希望される人も多数あり良い結果となりました。



半能「石橋(しゃっきょう)」

「能」を堪能したとの声も多かったのですが、第2部の能面をつけて舞台を歩く体験をした人は、「視野が狭くなり、歩くのが難しかったけれど貴重な経験ができて良かった」と、喜ばれていました。入職3か月で初めて入会説明を担当しました。参加者にシルバー人材センターについて理解していただけるよう、説明内容の構成に苦戦しました。自分が担当している公共の仕事で従事している会員さんの話を織り込んだことで、シルバーの仕事を少しは理解していただけたと思います。今後も当センターが幅広い世代の人に周知されるよう、普及啓発活動に努めます。

(前田梨奈)

初体験
でした!

東奈良小2年生が「町探検」で訪問
当センター最寄りの東奈良小学校2年生8人が生活科の授業「町探検」で10月17日、事務所を訪れました。コロナ禍期間中も途切れることなく続いている恒例の「校外授業」です。さっそくエントランスでシルバーの目的や役割など簡単に説明して、事務所内をくまなく案内。この日は襖・障子作業などこれまで会員さんの「雄姿」をアピールしてきたという場面がなく、少し残念でした。それでも、除草や剪定の用具類と使い

方を説明し、要望に応じて市内各所にてかけ、整備・美観作りに貢献している一面をさりげなくPR。最後に、会議室で子どもたちが準備してきた質問に答えて、1時間余りの交流が終了しました。最近「子ども食堂」への関心も高まっていて、シルバーと地域のつながりを感じる良い機会となりました。

(安井浩子)



東奈良小事務所見学

「子ども食堂だより」

J:COM取材
昨年10月20日にありました。当日のメニューはクリームシチュー。子供たちは満面の笑顔で「おいしい」と、インタビューに答えていました。



サツマイモグラッセ

よりサツマイモの寄贈があり、11月17日にサツマイモのグラッセを作りました。感謝の気持ちで、おいしくいただきました。



食べた後はお片付け

●子供たちが食後、トレーと食器を自分で下げるようになりました。片付けのお手伝いが楽しいようで、私たちは大助かりです。(スタッフ一同)

ドローン事業推進研修会

12月21日、関西最大級のドローン飛行施設ムラモトドローンテラス(堺市)で、ドローンを使った空撮の段取りや本体操縦の実習が行われました。

センターではドローンを活用した空撮の事業展開を進めています。現在月一回の活動を通して、技術・知識の向上を目指しています。

(花房祐紀)

安全・適正就業通信

事故・けがなどを未然に防ぐ心がけ

これから寒くなり、気温低下の影響等で道路が凍結し、転倒事故が発生しやすい時期になります。

就業中における、屋外作業または外回りの確認時は周囲の状況に注意を払い「急がず、慌てず、走らない」を心掛けましょう。

就業途上では、特にバイクや自転車の運転は、路面状況をよく確認しながら走行し、右・左折時や坂道等は一且降りて、押して走行するなどして安全運転に努めてください。

また、必要に応じて安全靴・滑り止めのある靴を着用する等の対策も必要です。

会員の皆さんが元気に笑顔で就業をするために、一人ひとりが安全対策を万全に!!

冬の健康管理・体調不良を防ごう

*風邪を予防するには？

● お出かけ後の手洗いやうがい徹底する。

● しっかき眠り、疲れやストレスをリセットする。

● ビタミンAとCをしっかき摂取する。

● 重ね着や半身浴などで、体をちゃんと温める。

大切なのは、肺炎の原因菌となる細菌やウイルスを、からだに入り込まないようにすること。

自転車ヘルメット購入状況

令和5年4月1日から、自転車利用者に対しヘルメットの着用が努力義務化されました。

当センターでも、就業途上での自転車起因とする事故が発生しており、多くの場合、骨折を伴う事故につながっています。そのような状況を踏まえ、会員の安全確保を目的に自転車用ヘルメットの斡旋と助成を行いました。7月現在で840人が購入し、着用されています。

ヘルメットの着用状況による致死率では、着用しない場合は約2・3倍も高くなっています。ヘルメットを着用し、頭部を守ることの重要性をご理解いただけたらと思います。一度きりの人生を大切にするために、一人でも多くの人にヘルメット

インフルエンザかな、と思ったら

急に38度以上の熱が出て、咳やのどの痛み、全身の倦怠感を伴うインフルエンザが疑われる症状が出た場合は、できるだけ早めに医療機関で受診してください。

ぜひ健康診断を！

何をすることも健康が一番。年に一度は健康診断を受診しましょう！



を着用してほしいと考えています。



就業途上はヘルメット着用しています。

交通安全講習会 開催

10月17日・18日・19日に交通安全講習会が福祉文化会館で実施され、3日間で526人の会員が受講しました。昨年に引き続き茨木警察署の協力のもと、実例に基づく映像を駆使した講習会でした。

また、交通安全講習会は3年に一度は受講する必須講習会です。就業の提供条件となっておりますので、必ず受講してください。

発生状況 (令和5年4月~令和5年10月)

区分	就業中・就業途上	事故発生状況	性別
傷害	途上	就業先に向かう途中、学生の自転車と接触し転倒。右くるぶしを骨折。	男
	途上	就業途上、雨が降っていたため自転車で転倒。右足靭帯を損傷。	男
	就業中	階段清掃中、バランスを崩し後方に転倒、ふくらはぎを強打。	女
	途上	就業先に歩いて向かっている途中、バランスを崩して転倒。左肩を骨折、右足の膝を骨折。	男
	途上	就業終了後、19時ごろに自転車で帰宅途中、相手の自転車とぶつかりそうになり、バランスを崩して転倒。左手首を骨折。	男
合計	5件		

(伊澤正喜)

健康講座「血圧と仲良くなるうー」

昨年1月の体組成測定会に続き、血圧測定と味覚チェック、握力測定を組み合わせた健康講座を11月7、8日に実施、31人の会員が参加しました。



高血圧測定

健康に関するアンケートでは、85%が毎年健診を受診しているものの、血圧測定の習慣は55%という結果に、保健師さんからは「自分で測り、適正に管理する人が増えることを期待しています」との感想が。事務局では、会員さんの健康促進を図るため、今後も健康講座を予定しています。(丸本由)

日常生活で日々進化する、運動教室開催

11月18日茨木市立市民体育館で市民対象の運動教室を開催しました。講師は元プロサッカー選手で現在は現役サッカー選手の指導、テレビ番組のコメンテーター等で活躍中の中西哲生氏。

普段の生活にひと工夫することによって、簡単な運動をいくつか紹介され、参加者全員で実践してみると、体を動かしながら楽しく学べる講座でした。参加者は87人でした。(丸本由)



中西氏(中央・横顔)

みんなでいっしょにストレッチ!!

ひろば



俳句

会員
坂田栄子

せつちや鐘終えぬ間に初詣
年賀状鉛筆文字のおめでと

絵手紙

会員
梅林孝美



第36回クイズ



Q1 鏡餅にのっている果物は何?
①みかん②だいたい③いよかん
Q2 どんな意味があるの?
①五穀豊穡②学業成就③子孫繁栄
(ヒント) 実がついたまま、新しい
実となり、一度なった実は4〜5
年ほど木から落ちません。

お詫びと訂正

本誌秋号 (No. 132号) 3ページ
の「私の特技」のお名前に
誤りがありました。ここにお詫び
して訂正いたします。

(正) 小林忠雅 (誤) 小林忠雄

皆さんの仲間 (会員数)

11月30日現在	
男	1,100人
女	605人
計	1,705人

作品募集してます!!
表紙写真・川柳・俳句・短歌・
絵手紙・書道作品など気軽にご応募
ください。
事務局まで

配分金の確定申告について

就業により、センターから会員に支払われる配分金は所得税法上、「雑所得」として扱われます。以下に該当する場合は、確定申告を行う必要がありますのでご注意ください。

- 配分金収入のみの場合
年間配分金合計額が103万円を超える場合
- 配分金収入の他に公的年金収入がある場合
(年間配分金一控除額55万円) + (公的年金等一
公的年金控除額) が48万円以上の場合

※その他不明な点は、茨木税務署におたずねください。



「チエブクロー」

事務局だより

校区ごとの 出張入会説明会



11/21 葦原コミセンでの会場風景

今回、秋の奉仕活動の一環で、
啓発チラシ配布に参加しました。
シルバー人材センターに関心が
ありそうな世代を選んで渡そうと
しますが、なかなか受け取っても
らえません。一方、立ち止まり、
興味を示されたものの、どこにど
う申し込めば良いのか知らなかつ
たという方に出会いました。
後日、チラシを受け取った人の
中から入会申し込み
があったと聞き、啓
発活動の必要性を痛
感しました。今後も
機会があれば参加し
たいと思います。
(チラシ配布者)



市駅前でのチラシ配り

秋の清掃奉仕・普及啓発活動



川端通りの清掃

10月18日、133
人の参加の下、元茨
木川緑地の中央公園
前北交差点から茨木
税務署北交差点まで
の清掃活動とJR・
阪急両駅周辺等での
の配布を行いました。(伊澤正喜)

▼センターのアピール活動!

編集後記

昨年の夏は猛暑と時々牙をむく
コロナに悩まされましたが、この
自然の異変は、数年来やっていると
畑での野菜作りにも大変影響があ
りました。花芽が実にならないと
か害虫がいつぱいつくなど。
加齢による体力や機能の衰えを
カバーするため、一日6000歩
のウォーキングを継続。これで少
し自信が付き、新しい年を迎え何
か新しいことを始めたいと思っ
ています。

機関誌作りも仲間とともに頑張
りたいです。皆さまのいろんな作
品投稿をよろしく願いましたま
す。
(橋本由紀子)

※漢字Q2 さいごのQ: 2024年

謹賀新年



今年も広報委員一同頑張ります。

二〇二四年 元旦

- 委員長 川野 正照
- 副委員長 橋本由紀子
- 委員 土生 潤子
- 後藤 政市
- 井川 恵子
- 岩井 洋子